

## 日本小児整形外科学会疾患登録（JPOA レジストリー）

日本バプテスト病院整形外科では、主な小児整形外科疾患の患者さんを対象に学会主導の疾患データ収集を実施しております。

実施にあたり倫理審査委員会の審査を受け、研究機関の長より適切な研究であると承認されています。

### 研究の目的

本疾患登録事業は日本小児整形外科学会が主催し、日本小児整形外科学会マルチセンタースタディ委員会をレジストリー事務局とする日本小児整形外科学会会員を対象とした全国規模の疾患レジストリーであり、その目的は、小児整形外科関連疾患に関するデータ収集とその解析から、各疾患の原因究明、最良の治療法の開発などにより、小児の健康・福祉の向上に貢献することである。同時に、集められたデータを基に小児整形外科医育成制度の確立をも念頭に置くことにより、質の高い小児整形外科医を輩出し、国民に適切な医療を提供し続けることを目的とするものです。

### 研究の方法

#### ・対象となる方について

2026年4月1日以降に、日本バプテスト病院整形外科で診察を受けられた方

#### ・研究期間： 医学倫理審査委員会承認後から

#### ・方法

当院小児整形外科において主な小児整形外科疾患の診療を受けられた方で、診療録（カルテ）より以下の情報を取得します。

#### ・研究に用いる試料・情報について

性別、生年月、発症した時点での在住場所（都道府県もしくは日本国外）、発症年月、診断を受けた都道府県、診断年月、左右両側の別、疾患名（疾患リストから選択）、併存疾患の有無とその種類、に加えて各疾患に応じた登録項目（追加調査）等

各疾患に応じた登録項目（追加調査）とは、以下の項目をさす。

1. 患者情報（個人情報を含まない）、すなわち、患者背景、発症前・発症時の要因・環境に関する情報

2. 診断方法に関する項目

3. 保存治療の種類と期間に関する項目
4. 手術治療（後療法を含む）の種類と時期に関する項目
5. アウトカムに関する項目

・外部への試料・情報の提供

日本小児整形外科学会ではマルチセンタースタディ委員会を中心に、アカデミア向けの REDCap (Research Electronic Data Capture) システムを電子登録システムとして採用し、簡便かつセキュリティー上安全な小児整形外科疾患登録（レジストリー）を行う。提供の際、氏名などの患者さんを直ちに特定できる情報は削除し、提供させていただきます。

日本小児整形外科学会 マルチセンタースタディ委員会

・個人情報の取り扱いについて

患者さんのカルテ情報をこの研究に使用する際は、氏名などの患者さんを直ちに特定できる情報は削除し研究用の番号を付けて取り扱います。アカデミア向けの REDCap (Research Electronic Data Capture) システムを電子登録システムを用います。また、この研究の成果を発表したり、それを元に特許等の申請をしたりする場合にも、患者さんが特定できる情報を使用することはありません。

なお、この研究で得られた情報は研究代表者（日本バプテスト病院 整形外科部長 岡佳伸）の責任の下、厳重な管理を行い、患者さんの情報などが漏洩しないようプライバシーの保護には細心の注意を払います。

・試料・情報の保存および二次利用について

カルテから抽出した情報は原則としてこの研究のために使用し、日本バプテスト病院において部長・岡佳伸の下、研究期間内（状況により研究機関は延長）保存させていただきます。

保存した情報を用いて将来新たな研究を行う際の貴重な情報として、前述の保管期間を超えて保管し、新たな研究を行う際の貴重な情報として利用させていただきたいと思えます。新たな研究を行う際にはあらためてその研究計画を医学倫理審査委員会で審査し承認を得ます。

## 研究組織

研究責任者

日本バプテスト病院 部長 岡佳伸

研究代表（統括）者

大阪市立総合医療センター 小児整形外科 北野利夫

研究組織

日本小児整形外科学会マルチセンタースタディ委員会

## お問い合わせ先

患者さんのご希望があれば参加して下さった方々の個人情報の保護や、研究の独創性の確保に支障が生じない範囲内で、研究計画及び実施方法についての資料を入手又は閲覧することができますので、希望される場合はお申し出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

日本バプテスト病院 整形外科

職・氏名 部長 岡 佳伸

電話 : 075-702-5989